

# 降り続いた雨 被害続出 七百二十二ミリの傷跡

## 気になる地元負担は？

気象台始まって以来の異常気象といわれた今年の梅雨、和田地区でも、六月二十一日から七月四日にかけて降り続いた総雨量は七百二十二ミリで、そのあいだ雨の降らなかった日はわずか2日間。過去の平均年降水量は千九百九十ミリになっておりこの間で年間の三十六%も降ったことになりました。

また、その間で雨の無い日がわずか二日という異常な天候が続きました。なおこの雨は各地に多くの被害をもたらし、崖崩れ、河川の決壊などの災害が続出しました。

現在、県や市が管理してあります河川や道路については地元負担金はいりませんが、いわゆる農業施設（農地、農道、農業用水路）の普及には受益関係者の地元負担金に伴います。さて、其の割合はどの程度か、市役所農政課に尋ねてみましたので参考にして下さい。なお、表に掲げている割合は通常八ミリ以上の雨が降って災害が発生した場合に対応される一般的な場合ということです。

ちなみに和田地区内での発生状況は、  
○農地、農道、水路等の被害件数 四十二件  
○市管理の道路、河川 十三件  
○国県管理の道、河川、その他 十四件  
このように大切な財産や施設に多くの被害が発生してお

	《公共災害》 30万円以上の復旧事業	《単独災害》 10~30万円の復旧事業
農道	道市1.2M以上 関係者2名以上 負担割合 国 65% 市 31.5% (国補助残の9割) 地元負担 3.5% (国補助残の1割)	負担割合 国、県の補助 なし 市 90% 地元負担 10%
水路	農道に準ずる。	農道に準ずる。
農地	農道、水路災害を伴わない農地 のみの災害 国 50% 市 25% (国の補助残の2分の1) 受益者負担 25% (国の補助残の2分の1) 災害の規模、関係農地の面積、 地目などにより復旧工事の規模 及び負担割合が決まる。 一般的に地元負担は高い場合が多い。	補助制度なし



## 私たちの部落名

### 『升谷』と書くのが本当です

現在、当部落の名前を書かれる場合「ます谷」「榊谷」の文字を使用されることが多いようです。部落名も人の名前と同じく間違った文字を使用されると気持ちのいいものではありません。

- 1、部落内では「升谷」という文字を使用する慣例がある。
- 2、部落にある河内神社の記念碑に平城天皇の大同2年に地名を「升谷村」と称することとしたと、記されている。
- 3 古くから、地図に記載されている文字も「升谷」が使用されている。

そこで、わたしたちの自治会では過日集会において、過去の歴史にもとづき部落名の文字は「升谷」に統一してご使用いただくようお願いすることにいたしました。地域の皆さんよろしく願います。

升谷自治会長 菅田 茂

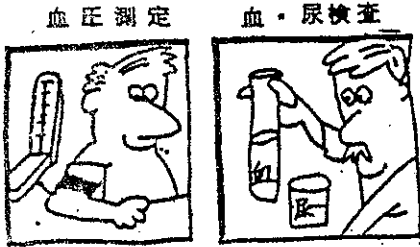
## 集まれ” 和田公民館

### 夏休み子供教室

- ちぎり絵教室 7月24日/3:30~16:00  
1年生以上 定員30名 会費 500円
- 天体観測 7月31日/9:00~21:00  
小学生~中学生 無料 藤和中 木本先生
- おやつづくり 8月 7日 9:30~13:00  
4年生以上20人 会費500円

申込は和田公民館へ 7月20日まで

40才以上の方々へ



年に一度の

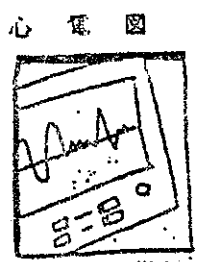
健康審査

是非受けよう



問診・診察など

7月17日(水)	高瀬集会所
7月29日(月)	和田公民館
7月30日(火)	つくし園



心電図



眼底検査

市では、成人病予防のために40才以上の方を対象に、次の日程で健康審査をおこないます。  
年に1回の健康審査です。日頃検診を受ける機会のない方は、是非受診しましょう。

受付時間 午前九時から十時三十分  
料金 無料  
該当者 四十才以上の方で、現在治療をしていない方  
お願い 健康手帳をお持ちの方は持参して下さい。  
なお、新南陽市、徳山市の医療機関でも受けることができます。  
また、胃がん検診申込もただ今受付中です。回覧を回しておりますのでまだの方は、お申込下さい。

ワープロ入門講座  
受講生募集

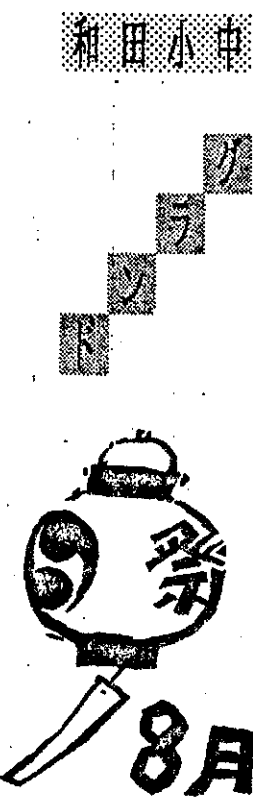
講座を7月22日(月曜日)午後7時より和田公民館で開催します  
受講希望者は7月19日までに公民館まで申込のこと  
各団体においては希望者を是非お選び下さい (受講料は無料です)

和田地区スポーツ推進委員会

企画 和田地区 納涼夏祭り  
特別 8月12日、13日

みなさんではずもう「夏祭り」和田の主役はあなたです。  
を、テーマに今年も、新南陽市市制十五周年と国際青年年(IYY)を祝して、八月十二日(月曜日)を前夜祭、十三日(火曜日)本祭と二日間「和田地区納涼夏祭り」を開催いたします。  
前夜祭では、国際青年年にふさわしくアマチュアバンドコンサートなど若者中心のにぎやかなものに、また本祭ではカラオケ大会、打ち上げ花火、盆踊りなど盛沢山の企画を用意

計画しております。  
テーマの中に、和田の主役はあなたです」とあります。どうぞ、皆様ご近所お誘い合わせてお越し下さい。  
青年団ではこの行事が地域の皆様方に楽しく、喜んで頂けるよう全員で準備に当たっておりますのでご期待して下さい。  
なお、このたび皆様方より温かいご寄付を頂きました。本当に有難うございました本紙をおかりしてお礼申し上げます



ご冥福をお祈り申し上げます  
故 小田 寿雄 さん  
元 (和田村長)

七月十四日山口市において逝去、八十才。ここに生前の公徳をしのび心からご冥福を申し上げます。  
小田寿雄さんは、明治三十八年和田(古屋敷)に生まれ、和田産業組合の職を辞められた後、戦前戦後の混乱期に和田農業会の会長、更には和田村長、南陽町教育委員など永い間におたつて産業並びに自治に尽くされました。  
この間、南陽町との合併では全国に例のない飛び地合併に精力を注がれた

- 七・十六 (火) 和田小学校PTA役員会
- 十九 (金) 和田小・中、保護者会
- 二十 (土) 和田小・中、就業式
- 二十一 (日) 和田公民館主催、ちぎり絵教室  
子供会海上教室
- 二十二 (月) 二十三日(火) 緑陰の集い(伝福寺)
- 二十五 (木) 佐波高地区懇談会
- 二十六 (金) 高瀬湖祭実行委員会
- 二十七 (土) 十八(日) 子供会交換大会(大島郡)
- 二十九 (月) 一般健康審査 (和田公民館)
- 三十 (火) (馬神集会所)
- 三十一 (水) 和田小学校全校登校日  
市民夏祭り踊り練習 (和田公民館)
- 八・一 (木) 秋季県体予戦(和中小出場)
- 二 (金) 和田中学校全校登校日  
市水泳記録会 (和中小出場)
- 高瀬峡一斉清掃 (和田中)
- 市民夏祭り 前夜祭
- 三 (土) 本祭
- 四 (日) 野球スポーツ少年団知事杯大会
- 八 (木) 陸上競技大会出場
- 十二 (月) 十三(火) 和田夏祭り
- 十四 (水) 高瀬、米光盆踊り大会